JTC4608　デジタルバッテリーテスター 取扱説明書

【使用方法】

バッテリーテスト （12V バッテリー検査用）

1. バッテリーテスト前に、エンジン、電装関係、照明などの電源を全てオフにして下さい。
   ドア及びトランクも閉めて下さい。

2. バッテリー端子に汚れがない事を確認して下さい。必要であれば、ブラシで掃除して下さい。
   黒色クランプでバッテリーのマイナス端子を、赤色クランプでプラス端子を挟みます。
   端子の鉛部を固定して下さい。他の部分を固定すると、正常なテスト結果を得られない事があります。
   ※テスターをバッテリーに接続されるまでは、ディスプレイには何も表示されませんのでご注意下さい。

3. JTC4608 の画面にバッテリーの電圧 XX.XX が表示されたら、≪ **決定** ≫ キーを押します。

4. ▲\▼ キーを押して、バッテリータイプを選びます。
   SLI または SEAL
   SLI：通常の鉛蓄電池
   SEAL：シール式密閉型充電池

5. ≪ **決定** ≫ キーを押して選択を確認します。

6. ▲\▼ を押してバッテリー規格を選びます。 SAE , din , IEC , EN または CA （MCA）。

7. ≪ **決定** ≫ キーを押して選択を確認します。

8. ▲\▼ を押してバッテリー CCA 容量を選びます。
   SAE：200 ～ 1200 CCA　　DIN：110 ～ 670 CCA
   IEC ：130 ～ 790 CCA　　EN ：185 ～ 1125 CCA
   CA（MCA）：240 ～ 1440 CA（MCA）
   ≪ **決定** ≫ キーを押してテストを開始します。

9. テストは約 1 秒で終了します。

10. テスター画面に CHA- （フル充電されているか）が表示された場合は、▲\▼ キーで YES （充電済）、
    または no （未充電）を選択し、≪ **決定** ≫ キーを押して下さい。
    （バッテリーの状況によって、自動判断してこの画面を表示します。）

11. テスト完了時には、画面に CCA 実測値が表示されます。結果は、以下の 5 種類の内 1 種類が
    LED ランプに表示されます。

緑ランプ点灯	バッテリーは良好で、充電量も十分です。
緑・黄ランプ点灯	バッテリーは良好ですが、充電する必要があります。
黄・赤ランプ点灯	バッテリーは放電しており、満充電しないとバッテリー状態が判別できません。バッテリーを充電してから再度テストして下さい。。同じ結果の場合は、バッテリーを交換して下さい。
赤ランプ点灯	バッテリーは充電不能です。直ちに交換して下さい。 バッテリーのセルにショートしているものがあります。直ちに交換して下さい。
画面に Err 表示され、一番右の赤ランプ点灯	クランプが正しく接続されていません。 テスト対象のバッテリー定格が、1200 CCA（SAE）を超えています。

12. ≪ 決定 ≫ キーを押してステップ 1 に戻るか、クランプをバッテリー端子から外してテストを終了します。

13. バッテリータイプとバッテリー CCA 容量を含む選択されたデータは、テストの後に記憶されます。

【トラブルシューティング】

※「HI」が表示される

接続しているバッテリーが、15V 以上の時表示されます。
BT111/222 は、12V 専用です。

※「Lo」が表示される

接続しているバッテリーの電圧が、7V 以下の場合テスターは作動しません。バッテリーをフル充電してから、再測定して下さい。

※ ディスプレイが表示されない

バッテリーが十分に充電していない可能性があります。再度、フル充電させてください。または、クランプが正しく接続されているか確認して下さい。

※「----」が表示される

電圧が不安定な状態です。15 ～ 30 秒待ってから再測定して下さい。それでも表示が変わらない場合は、バッテリーを直ちに交換して下さい。

【使用上の注意】

△ 危険 △

- ガソリン・アセトンなどが引火・爆発する危険がありますので、可燃性物の近くや危険場所では使用しないで下さい。喫煙や火気の使用も危険ですので厳禁です。

- けがや破損、故障の原因となりますので、エンジンを停止してから使用して下さい。テスト中もエンジンの始動、電装設備やライトの使用などはしないで下さい。

- バッテリー起因によりガスが滞留し、接続時の火花で引火・爆発する可能性がありますので、必ず換気された場所で使用して下さい。

- 分解や改造は絶対にしないで下さい。故障・火災・バッテリー爆発事故につながる危険があります。

- バッテリーは電解液量をチェックし、最高線と最低線の中間より少ない場合は、最高液面線（UPPER LEVEL）まで精製水を補充して下さい。電解液量が不足していると、バッテリー燃焼・爆発事故につながる危険があります。

○ 注意 ○

- 動作環境温度は、0℃から 40℃の範囲です。指定温度を越える環境下での使用は火傷や本体故障、事故の危険性があります。

- 直射日光、高温度下、液体のかかる場所、雨や雪、振動の強い場所などでは使用しないで下さい。怪我や本体故障、事故の危険性があります。

- 製品やコード、クランプなどの割れや大きな傷、腐食、ケーブル破れなどがある場合には使用しないで下さい。怪我の恐れやショート、火花の発生によるバッテリーの爆発などの危険があります。

- ケーブルクランプの＋ーは、必ず確認し正しく接続して下さい。

- テスト中はバッテリー端子からクランプを外さないで下さい。火花による引火、爆発の危険があります。

- クランプやバッテリー端子は綺麗に清掃して、汚れや不純物が付着しないようにして下さい。
- 使用後はバッテリーからクランプを外し保管して下さい。
- 子供の手の届かない場所に保管し、使用させないで下さい。
- 破損、誤作動、異常音、異臭などがある場合は直ちに使用を中止し、購入店かメーカーへお問い合わせ下さい。
- 指輪、ブレスレット、ネックレス、腕時計など金属製のアクセサリー類を外して下さい。ショートによる溶接で火傷や怪我を負う危険性があります。
- バッテリー液が皮膚、衣服などについた場合はすぐに多量の水で洗い流して下さい。顔や体、目などに入った場合もすぐに洗い流し、医師に相談して下さい。
- より安全にご使用頂くために、保護メガネと保護用服の着用をお勧めします。

※ 本体裏側の CCA/JIS 対応表について、注記と訂正 ※

① 本製品の CCA 範囲は「200」～「1200」までとなりますので、1201 以上のバッテリーには体応しておりません。

② 判定方法について

・健全性の判定

1，80%以上の場合は良好ランプ点灯
2，80%未満の場合は交換ランプ点灯

・充電状態の判定

1，75%未満の場合は要充電ランプ点灯
※ 尚、健全性と充電状態は異なる基準です。
※ バッテリー規格の選択方法
日本のバッテリーの場合…SAE を選択し CCA/JIS 対応表から入力値を入れて下さい。
アメリカのバッテリーの場合…SAE を選択し CCA 値を入れて下さい。
欧州のバッテリーの場合…DIN、IEC、EN、CA を選択し CCA 値を入れて下さい。
※ バッテリーの規格用語
SAE　アメリカの機械の関する標準化機構（Society of Automotive Engineers）によるバッテリー規格
*BT111/222 は SAE 規格を日本の JIS 規格に交換してバッテリーテストを行います
DIN　ドイツ工業規格によるバッテリー規格
IEC　国際電気標準会議（International Electrotechnical Commission）によるバッテリー規格
EN　欧州基準（European Standard）によるバッテリー規格
CA　クランクアンペア（Cranking Amps）0℃における試験規格

輸入販売元
有限会社ラグナ
山口県周南市大字久米 3076-3
TEL　0834-36-1300
FAX　0834-36-0550